

## 令和3年度 第4回宮崎支部評議会の概要報告

開催日時	令和4年1月19日（水）10：00～11：40
開催場所	宮崎支部会議室
出席者	上山評議員、川野評議員、塩月評議員、高橋評議員、谷口評議員、長鶴評議員、藤元評議員、谷田貝評議員（五十音順）
議題	1. 令和4年度都道府県単位保険料率について 2. 令和4年度宮崎支部事業計画（案）及び予算（案）について 3. その他 令和4年度宮崎支部評議会開催スケジュール（案）について
議事概要（主な意見等）	1. 議題1 令和4年度都道府県単位保険料率について 事務局より、議題1について説明  【被保険者代表】 医療分が10.14%に引き上げ、介護分が1.64%に引き下げられると、標準報酬月額26万円とした場合、労使合わせて400円程度アップする見込みか。  【事務局】 40歳以上の場合は、そうである。40歳未満は、医療分の上昇となる。  【学識経験者】 保険料率が10.14%に上昇することで、協会けんぽの現場にどのような影響があるのか。  【事務局】 保険者として、支出を抑制するための取組を強化する必要があり、ジェネリック医薬品の推進、保健事業、債権回収の強化等に取り組んでいかなければならないと考えている。保険料率が上がるということで、取組が足りなかったということもあるが、今回は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、予算の見込み時と実績に大きな差があり、宮崎支部はその精算分による影響が大きかったと考えている。  2. 議題2 令和4年度宮崎支部事業計画（案）及び予算（案）について 事務局より、議題2について説明  【事業主代表】 ジェネリック医薬品について、薬をもらう人にもどの薬がジェネリックに対応しているか簡単な説明があると良いのではないかと。

**【事務局】**

ジェネリック医薬品の軽減額通知を一定の軽減額が見込める方に年2回送付している。  
今年度は、製薬会社の不祥事で年1回にして、来月送付する予定になっている。

**【事業主代表】**

定期的に通院している人だけでなく、風邪など単発で受診する場合にも情報があるとよいのではないか。

**【事務局】**

情報提供の方法について検討していきたい。

**【被保険者代表】**

ジェネリック医薬品の0~4歳の全国平均を上回ったのは、何か取組をしたからか。

**【事務局】**

対象年齢のいる加入者にチラシを送付するなどの取組を行った。

**【学識経験者】**

特定健診受診率を高めるために、インスタを活用する取組やショッピングモールで健診を受けられる取組について、期待している。取組の効果について、受診率だけでなく、受付で受診のきっかけを調査するなどの評価方法も実施していただきたい。

**【事務局】**

取組の評価については、評価方法も含めて計画しているため、結果が分かり次第評議会で報告したい。

**【被保険者代表】**

特定保健指導を受けた従業員からの感想を聞き、もう少し分かりやすい説明があるといいと思った。

**【事務局】**

対象者の方の意向に添えなかった点については申し訳ない。特定保健指導については、一方的に情報を伝えるだけでなく、対象者の方の行動変容ステージに合わせて、行動変容を促すような保健指導を実施するための研修等を行い、保健指導者の研鑽を行っているところであるが、さらに保健指導者のスキルアップを図っていきたい。

**【事業主代表】**

初めて評議員となり、会議に参加しているが、インセンティブの数値目標を達成するための取組や

保険料率を下げる取組を行っていることを知り、これは宮崎県の健康を高めることに繋がる取組であると感じている。国の示す指針は高いものではあるが、今後も取組を推進していただきたい。

**【事業主代表】**

禁煙勸奨事業の予算は、チラシなどの広報に関する経費か。

**【事務局】**

喫煙者への文書とパンフレット、アンケートを送付するための予算計上となっている。

**【学識経験者】**

事業計画と予算について、前年度と比べて廃止する事業等はあるのか。

**【事務局】**

廃止した事業はないが、委託で計上していた予算を支部で実施することで他の事業に振り替えたものはある。

**【学識経験者】**

一度始めた事業はなかなかやめられないので、負担が増えるのではないか。

**【事務局】**

新システムの導入が進められており、効率化され負担が減ってきている部分もあるため、新たな取組や事業に振り向けていっている。

その他、令和4年度宮崎支部評議会開催スケジュール（案）について  
事務局より、その他について説明

**特記事項**

- ・ 次回の評議会は、令和4年7月に開催予定